

前期基本計画 平成29年度 基本施策方針書

政 策：01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

基本施策：02 安全・安心なまちづくり

主管課長職・氏名	防災防犯課長 引木 光吉
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

近年、全国的に地球温暖化などの影響による大規模な自然災害が多く発生しています。岩手山を有する本市といたしましても、日頃から市民の防災に対する意識及び備えを促すことが求められています。また、本市で、安全・安心に暮らすためにも、防災防犯、交通安全などへの恒常的な取り組みが必要であり、この取り組みを市行政や関係機関の取り組みのみならず、人と人とのつながりによる災害に強いまちづくりを市民と共に目指すことで、地域との連携による犯罪と事故のないまちづくりを目指します。

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 自主防災組織訓練参加者数 単位 人	2,625	3,000	3,500	4,000	4,500	5,000	-	
			1,682	0	-	-	-	0.0	
2	幸福 いざという時に、頼れる相手がいる人の割合 単位 %	68.8	69	70	71	72	73	-	
			72.5	0	-	-	-	0.0	
	単位								

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 01020100 災害に強いまちづくりの推進 自主防災組織訓練参加者数 単位 人	2,625	3,000	3,500	4,000	4,500	5,000	-	
			1,682	0	-	-	-	0.0	
2	幸福 01020100 災害に強いまちづくりの推進 いざという時に、頼れる相手がいる人の割合 単位 %	68.8	69	70	71	72	73	-	
			72.5	0	-	-	-	0.0	
3	暮らし 01020200 交通事故の減少と犯罪防止の推進 交通事故発生件数 単位 件	108	107	106	105	104	103	-	
			113	0	-	-	-	0.0	
4	幸福 01020200 交通事故の減少と犯罪防止の推進 子どもが安全に通学できると感じる人の割合 単位 %	46.3	47	48	49	50	51	-	
			49.3	0	-	-	-	0.0	
	単位								

前期基本計画 平成29年度 基本施策方針書

政策：01 人のつながりによって市民が行動しているまちを目指します

基本施策：02 安全・安心なまちづくり

主管課長職・氏名	防災防犯課長 引木 光吉
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 基本施策目標の進捗状況分析

- ・「災害に強い地域づくり」に向けた自主防災組織の設立と地域における防災訓練の実施が増え、「自分達の地域は自分達で守る」という意識が高まりつつありますが、今後訓練参加者を増やすことで、地域の防災意識の向上を図る必要があります。
- ・交通安全については、交通死亡事故ゼロ3年達成し、継続中であり、人身事故が大幅に減少してきているとともに、犯罪認知件数も大幅に減少し、各種防犯交通安全活動の成果が現れています。

(2) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

自然環境に関する部分では、全国的に集中豪雨による土砂災害や、火山噴火が発生しています。また、市民の安全に着目した生活環境においては、子どもの自転車事故や交通死亡事故における高齢者の割合が高まっています。

(3) 政策との関連性

政策である「人のつながりによって幸福感が育まれる地域を目指します。」の推進を図るため、人と人とのつながりによる災害に強いまちづくりを市民と共に目指すとともに、地域との連携による犯罪と事故のないまちづくりを目指します。

3. 基本施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 基本施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・安全・安心な暮らしを支えるため、火災などの災害等有事に備え消防資機材、消防屯所、消防ポンプ自動車及び消防水利など消防施設の維持・管理を実施するとともに、各種防災訓練の実施、防災資機材の拡充整備を図り、総合防災力の維持・強化を行って参ります。
- ・日頃から地域における防災意識を高め、いざという時に迅速な対応を地域自らが行えるよう、自主防災組織の活動を支援し、地域防災力の強化に努めます。
- ・地域の安全・安心の推進を図るため、交通事故防止及び飲酒運転の根絶を目指し、交通安全教室、街頭指導・広報啓発活動などを実施するとともに、犯罪のないまちづくりを目指し、関係機関と連携した効果的な事業を展開するとともに、防犯灯設置及び適正管理を行って参ります。

(2) 基本計画期間内の取り組みと方針のうち、平成29年度の重点課題

- ・災害発生時には自助、共助が減災を図る上で最も重要であることから、自主防災組織における防災訓練に多くの人が参加した地域における防災力の強化が求められています。
- ・交通事故の防止及び犯罪の撲滅は、国・県・市及び関係機関・団体のみならず市民一人一人が全力を挙げての取り組みが求められています。

(3) 基本計画期間及び平成29年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- ・自主防災組織の活動を支援し、地域防災力の強化に努めます。
- ・交通安全教室、街頭指導・広報啓発活動などを実施し、交通事故の防止に努めます。

